



H26.10.10 (金)

ひよこ組は10月に入り‘手をつないでの遠足’に保育士と2人だけで行っています。帽子をかぶり靴を履いて園外へ出ると子どもの表情がなんともいえない、いい顔に変わります。近くの公園へ行く途中に、猫じゃらしや色づいた落ち葉を触って感触を味わう姿や「どこにお散歩に行くの？」と地域の方に声をかけてもらい笑顔を浮かべたり、通る車を指さして「ブブツ」と言ったり子どもたちはからだ全体で感じたことを表現してくれます。そんな姿を見るとうれしく、一人ひとりの子どもと2人で過ごした時間が子どもはもちろんですが、保育士である私たちにとっても、かけがえのない大切な時間になっています。



～絵本がだいすき～

だるまさんの「め」。だるまさんの「て」…。変幻自在のだるまさんを子どもたちはページをめくるごとに真似ていきます。



～2階のベランダ楽しいよ～

この時期は、フープやボールなどの用具を使って体をたくさん動かしてあそんでいます。花壇にいる鈴虫も子どもたちの声に負けないように鳴いていますよ。

だるまさん 
かがくい ひろし/さく



～ブロックあそびが出来るようになってきたよ～

ブロックを重ねることを保育士が手を添えて繰り返しあそんできました。そんなある日、好きなブロックを出すと自分たちでブロックを重ね始めました。興味のある遊びになると、それぞれに集中して遊ぶようになってきました。



ひよこ組担任：河内・中村(亜)・桑原

すみれぐみだより 第7号

H26. 10. 10 (金) 発行

園庭の桜の樹の葉が赤く色づいてきて、子ども達が落ち葉を拾う姿を見て、充実した秋を感じます。拾った落ち葉を砂場の遊具のバケツに入れては、保育士に「はい、どうぞ」ともってきたりハナミズキの赤い実を砂の中に入れてはそのまま遊びを楽しんでいます。又、保育士と園舎の周りをぐるーっと一周探検しては、園庭に出てくると、あれっと思議そうな表情をしています。好奇心旺盛でまわりの変化に気づくようになってきている子どもたちに成長を感じます。



「一人でできるよ」

園庭にある滑り台は子どもたちの人気ものです。すべり台を滑るには、とっかかり処を握って上に登らねばなりません。それを握れず保育士の力を借りねば登れませんでした。お尻を支えたり抱っこしたりして滑り台の上に立って滑るのです。

ある日、「一人でできるよ」とうれしそうに頬を高潮させて教えてくれました。しっかりとした手足で、とっかかりを握り、足を踏みしめて登っていく姿が誇らしげです。私も嬉しくなって「すごいね、一人で登れるね」と共感の思いで抱きしめたい気持ちでした。



「自分で履くよ」

排泄後や、パジャマに着替える時、子ども達が自分でズボンやパンツに足を通そうとするようになりました。ズボンの片方に両足が一緒に入ったり、反対向きに履いてしまったりと、まだまだ上手く履けず悪戦苦闘しています。時間がかかっても自分で履けた時はズボンを触りながら得意げな表情で履けたことを見せにくるので沢山褒めて一緒に喜んでいます。



「手をつないで遠足に出かけています」

9月の終わりから始めている手をつないでの遠足では、子どもと保育士の二人きりの時間を過ごしています。一人の子どもが、保育士と手をつないで、近くの公園や園周辺へ遊びに行きます。

出発する前より戻ってきた時の笑顔は倍増です。様子はどうぞ保育室の写真をご覧くださいね。



大好きな絵本「ありのあちち」

食事前やおやつの前に読んでいます。ありがやかんを触り「あちちー」という場面が好きで、子ども達は「あちちー」と言って喜んでいます。

一歳児担任：福岡・今丸・井上・草場・山田



平成26年10月10日(金)

日増しに秋の深まりを感じる季節となりました。そんな中でも、子ども達は、元気に園庭を走り回ったり、テラスで遊んだりなどしています。

外に出る時には、身体をしっかりと動かして風邪などひかないように気を付けていこうと思います。

～手をつないでの遠足～

10月から保育士と二人で手をつないでの遠足に行っています。保育園の近くの公園や広場等で、お散歩をして、落ち葉やどんぐりを拾って秋に触れたり、戸外の空の下で、シートに座り、お話をしたり、保育士と一緒に一対一で遊んだりなど、二人きりの貴重な関わりの時間です。

子ども達からは、「先生私は、いつ散歩に行くの」「どんぐりあるかな」と保育士と二人きりの散歩を楽しみにしています。



～楽しみな元気な日～

2歳児では、普段から、朝の体操遊びの、「どうぶつ体操」の音楽に合わせて、体育遊びをしています。遊びの中に出てくる、うさぎになりきったりしながら、JPクッションをジャンプしたり、へびになりきったりしながら、マットを転がったりなど、体操をしながら楽しんでいきます。



2歳児担任 唐木 木山





平成26年10月10日(金)

鈴虫やコオロギの鳴き声を耳にしたり、赤や黄色にきれいに色づいた木の葉を目にすることが増えてきました。園庭で遊んでいると、子ども達も「葉っぱがきれいよ!」「向こうの葉っぱは赤くなってきよる!」「バッタとかコオロギおるかな〜」と秋の訪れを感じているようです。



金比羅山に登ったよ!

今月3日、秋晴れの心地よい気候の下、金比羅登山に行きました。

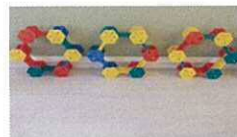
10月に入ると、カレンダーを見るたび「ねえねえ、緑の丸のところ(3日)は金比羅山に登るんよね?」「早く金比羅山登りたいー!」と話していた子どもたちは、ひまわり組のお兄ちゃんお姉ちゃんと手を繋ぎ、ウキウキした様子で保育園を出発すると「金比羅山頑張って登る!」「全然きつくなーい!」としっかりとした足取りで歩いていました。金比羅山の長い階段を見ると「ここ登るん?」「どこまであるん?」と少し驚いていたようですが「頑張らんと、たんぼぼさんたちにおいていかれよるよ〜!」「〇〇ちゃん、頑張って!」「もうちょっとでつくんやない?」と声をかけ合って登っていました。帰り道は、途中からこすもす組だけで歩きました。少し疲れが出てきたのか歩くペースも行きに比べるとゆっくりでしたが、「もうちょっとで保育園着くよ!」「たんぼぼさん、ひまわりさんに負けんように頑張ろう!」「まだまだ元気やし!」と一歩一歩しっかりとした足どりで歩いていました。

保育園を出発してから帰り着くまでの約4時間の道のり、みんな無事に最後まで自分の力で歩ききることができました! 保育園に戻ってくると、「次は皿倉山よね?」「全然疲れてないけ、皿倉山も頑張って登れそう!」「早く登りたいね!」と早くも皿倉山に登山に意欲的な子どもたちでした。



こんなの作れるよ!

今こすもす組では、ラキューで様々な形を作ることが流行っています。こすもすになったばかりの頃は作り方がわからず、ごっこ遊びの中で食べ物に見立てて遊ぶことが多かったのですが、今はお花の形や家、飛行機、観覧車など複雑な形のものも作ることができるようになりました。完成すると「先生、飾って!」とロッカーの上は、子どもたちの素敵な作品でいっぱいになっています。



乾布摩擦・マラソンが始まります!

強い身体と心をつくるために、乾布摩擦とマラソンを予定しています。これから体調を崩しやすい時期になりますので、体調の悪い日は連絡帳や登園時にお知らせくださいますよう、よろしくお願いします。

乾布摩擦用のタオルの準備と名前の記入もよろしくお願いします。



ひまわりだより



平成 26 年 10 月 10 日 (金) 発行

10月に入り心地の良い気候になってきました。登園児は「今日は、なんか寒いなあ」と言っていた子ども達は、活動が始まると汗をかいて顔を洗っています。「朝は寒かったのに、汗かいとるよ～」と話していました。すると、「朝は、まだお日さまが起きてないから寒いんだよ」と季節の変化、朝夕の気温の違いを肌を通して感じている子ども達です。

こすもすさんを守ってあげないと！

3日(金)金比羅山登山に行きました。ひまわり組の子どもたちは、こすもす組の子どもたちと1人ずつ手をつなぎ、保育園を出発しました。園外に出ると、すぐにひまわり組の子どもたちは「こすもすさんを守ってあげんと！」と言い、自ら道路側を歩き、進む道に応じて、こすもす組の子どもたちと入れ替わっている姿に感心しました。頂上に着くと、景色を眺め「わあ～！高いね～」「こんなに登ってきたんやね」と感動していた子どもたち。帰り道は、泣き出しそうなこすもす組の子どもたちに「もう少しやけんね！」「頑張ろうね！」と励ましの言葉をかける子どもたちの背中は、とてもたくましく見えました。

♪森のレストラン♪

秋をテーマにクラスに壁面を飾っています。この間折り紙で「キツネ」「りんご」を折りました。事前に私が折ったキツネを飾っていると「私も折ってみたい」という一言から始まりました。7月頃に比べるときれいに折ることができるようになりました。MちゃんはNくんが「わから～ん」と困っていると「こうやってね、こうするんよ」と教えてあげていました。「ここはしっかり折らないといけないよ。折り紙が広がるからね。」と丁寧に教えてあげていました。相手に分かるように、言葉を選び教える事が自然とできている子ども達でした。これも成長の一つだと思い嬉しく思いました。

テーマ
森のレストラン



次は何を
折ろうかな？！



☆乾布摩擦&マラソン☆

昼食前の時間に強い身体と心をつくるために乾布摩擦とマラソンを中旬から始める予定です。乾布摩擦・マラソンは、毎日行う予定ですが、これから体調を崩しやすい時期になりますので、もし体調が悪い時は、登園時や連絡帳にてお知らせいただきますよう、よろしくお願いします。乾布摩擦用のタオルの準備をお願いします。名前の記入も忘れずをお願いします。



「次は皿倉山だ！！」

10月3日に金毘羅山に登りました。3、4歳が出発して15分後に出発しました。「こすもす組さんたち、どこら辺を歩きよるかねえ。」「追いつけるやか。」「なんて話をしながら歩いていました。金毘羅山は3回目ということで、足取り軽く、金毘羅池の近くで3、4歳児に追いつくことができました。金毘羅山の階段をサッササッササッササ、登る様子を見て成長を感じました。頂上に登ると、皿倉山の方を見て「今度、登るからねえ。」

「待っててねえ。」と声をかけていました。

皿倉登山は山道を登ることを楽しみにしています。



7日に茶屋町公園のごみひろいに行きました。北九州まち美化運動の一環ということもありましたが、子どもたちはもりのいえのお泊り保育から帰ってきて、落ちているごみを拾ったり、保育園の周りの自然を守ってね、という『どんじゃらほい』との約束をしっかり覚えていました。「この間、駐車場にごみがあったから拾ったよ。」「道路にもたくさんあるよね。」「そういえば、茶屋町公園に遊びに行ったときもごみがたくさんあった。」「ねえ、先生、拾いに行こうよ〜。」という声が上がリ、行くことになりました。7日は、お菓子の袋やたばこの吸殻を集め、「きれいになってよかったね。」と、心も公園も気持ちよくなりました。これからは落ちているごみに対して子どもたちは誰も見ていない時でも、街をきれいにしようと思う気持ちがきつと将来、花を咲かせてくれることだと願っています。

「かっこいいね」

お集まりの前の片付けのときでした。時間になり、自分たちで「50分になったよ。片付けよう。」と声をかけていました。片付けの様子を見てみると、はるとくんが、くしゃくしゃになった広告紙を手でまっすぐにのぼしてかごに戻したり、誰かが片付け忘れていたペンを片付け、棚のペンも整頓していました。「はるとくんって、すごいなあ。」とみんなに話すと「うん、ほんと、かっこいい！！」と子どもたち。はるとくんは、照れていましたが、素敵だなと思いました。

「敬老会」

5日、槻田小学校での敬老会では、大勢の方の前で“元気のいいソーラン節”“かわいいりんごの唄”“かっこいい黒田節”を踊りました。敬老会に参加していらした方々からも「かわいいね」「上手ね」と声をかけていただきました。

日曜日にもかかわらず、付き添って下さった保護者の方々、ご協力ありがとうございました。

小学校就学に向けて、お昼寝をせずに過ごしていこうと思っています。眠たいときには横になって休めるようにしていますので、安心してください。パジャマは必要ありませんが、汗をかいたときに着替えたいと思いますのでロッカーに着替えを置いていただくと助かります。お願いします。